

教育目標 豊かな人間性と、自ら学ぶ意欲をもつ、心身ともに健康な子どもを育成する。
○よく学ぶ子 ○思いやりのある子 ○たくましい子

安心、安全、子どもも教職員も楽しく通える学校

「自分の命は自分で守る」ことができる子に！

雨の日が続いていますが、中央小の児童は元気に学校生活を送っています。新年度が始まってから今日までの56日の間に、欠席者0（ゼロ）の日が15日もありました。自分の体調を維持管理し、欠席日数を減らすことはとても大切なことです。児童の皆さんの頑張りはもちろんですが、御家庭での御指導・御支援に感謝申し上げます。また、これまで大きな病気やけがをした児童もいなかったことは、嬉しい限りですが、不注意や悪ふざけによるけがは多かったと思います。「自分の命は自分で守る」子を育てるために、児童に**“危ない場所だと感じる力”**、**“危険な行動だと気付く力”**である**「正しく判断する力と危機回避能力」**を育成していきたいと考えています。御家庭でも身近な危険について、御指導をよろしくお願いいたします。

☆5月28日（月）3・4年生

6月10日（木）5・6年生：プール清掃

◇ 昨年度使用できなかったプールを、3年生以上の児童が協力してきれいにすることができました。



プールで水遊びや水泳運動をするのが楽しみです。



☆6月25日（金）：緊急時引渡し訓練

◇ 震度5強レベルの地震発生を想定し、引渡し訓練を実施しました。

体育館からの引渡しとしましたが、保護者の皆様の御協力で、とてもスムーズに行うことができました。



☆6月25日（金）：親子ふれあい活動

昨年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため未実施だった1・4・6学年の親子ふれあい活動が、引渡し訓練の日に実施されました。児童たちはみな楽しそうに活動していました。

◇1学年：うちわづくり



◇4学年：マイ箸作り



◇6学年：ソフトバレーボール



☆6月11日（金）：中央小学校学校運営協議会

◇ 高根沢町では、令和元年度からコミュニティ・スクール「みんなの学校」をスタートしました。「みんなの学校」は、これまで学校支援に携わっていた各種団体を「学校運営協議会」として統合・再編成し、学校の在り方について話し合う組織づくりになります。さらに「学校支援地域本部」と連携し、子どもの生きる力の育成、地域コミュニティの構築、学校力の向上など、「地域とともにある学校」を目指すものです。



今年度の中央小の委員は、地域コンシェルジュ、きのこの森館長、空と大地保育園長、高根沢交番所長、学校支援ボランティア代表、PTA役員、本校職員（教頭、教務主任）の15名の皆様をお願いしています。

今回の「学校運営協議会」では校長から「学校経営方針」について、「学校支援地域本部」ではコンシェルジュの小堀さんから昨年度の学校支援ボランティア活動の報告と今年度の活動についての説明を行い、それぞれ御意見をいただきました。1年間お世話になります。

～ 中央小学校運営協議会委員の皆様 ～

澤畑 宏之	小堀 秀一（副会長）	加藤 康宏	今津 哲司	齋藤 幸成
松本 貴志	藤川 久乃	岡本多香子	鈴木 恵	荒関 幸子（会長）
小池 英行	笹沼 浩美	坂本 朋子	蛭田 稔	柳原 守

☆6月8日（火）：新体力テスト

◇ 2・3校時に、全校一斉で新体力テストを実施しました。今日は、5種目に挑戦です。6年生と1年生、5年生と2年生で班を作り、上級生は下級生の面倒を見ながらテストを実施しました。握力と50m走、シャトルランは別日にクラスごとで実施しています。



どの子も先生の説明をしっかりと聞き、真剣な顔で一生懸命に種目に取り組めました。

8日は気温も上昇してきたため、休憩や水分摂取もグループごとに行い、各教室はエアコンの試運転を兼ねて冷房のスイッチを入れ、児童が終了後に涼めるようにしました。



また、新型コロナウイルス感染症対策として、用具や人に触れる前後の消毒を行い、反復横跳びや20mシャトルラン等の種目では、種目を行う児童はマスクを外し、外している間はお話をしないように事前に指導しました。



☆夏季休業中のプール開設の中止について

◇ 夏季休業中においては、更衣室やプールサイド等、密集・密接による新型コロナウイルス感染症の感染リスクが高くなることが予想されます。

そこで、児童生徒の健康と安全を第一に考え、今年度の夏季休業中における町内小中学校のプール開設を中止することといたします。御理解・御協力をお願いいたします。

【学校給食費口座振替日のお知らせ】 御確認をお願いいたします。

7月分が7月12日（月）、9月分は9月10日（金）です。

